

農山漁村地域整備計画 事後評価

計画の名称 和歌山県森林基盤づくり計画
計画策定主体 和歌山県
対象市町村 和歌山市、海南市、紀美野町、紀の川市、岩出市、橋本市、かつらぎ町、九度山等、高野町、有田市、湯浅町、広川町、有田川町、御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町、新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町（30市町村）
計画の期間 平成27年度～31年度（5年間）
計画の目標 本県の豊富な人工林資源はその多くが利用可能な時期を迎えているが、木材価格の低迷などの要因により十分に利用されていない状況である。森林整備が進まない地域においては、森林のもつ公益的機能も十分に発揮されていない。また、近年は花粉症対策に対する社会的な要請も高まっている。こうした課題に対応するため、低コストな森林施業の基盤となる林道等路網整備や林道施設の点検診断・保全整備を進め、森林整備を推進することにより、森林の公益的機能の発揮や、素材生産量の増大を目指し、ひいては林業を主体とした山村地域の活性化につなげる。加えて、無花粉苗等への植替えなどの花粉発生源対策を推進していく。
定量的指標 （育成林整備事業、林道改良事業、林道点検診断・保全整備事業、フォレスト・コミュニティ総合整備事業） 森林整備の基盤となる林道や作業道等の林内路網を、対象市町村において平成31年度までの5年間で410km整備する。 （機能回復整備事業） 対象市町村において平成31年度までの5年間で16,000haの森林整備を実施する。 また、花粉症の原因である花粉の量を減らすため、花粉対策品種への植替えを平成31年度までの5年間で30ha実施する。

● 交付対象事業の進捗状況  
指標に関連する事業

事業名	実施箇所	事業実施主体	関係市町村	工期	主な事業内容	総事業費 【千円】	備考
森林整備事業 （育成林整備事業）	和歌山県内（峠上二澤線、日物川境川線、株井白馬線、桜の木線、皆地線、上地平瀬線、出谷線、七色線）	有田川町、日高川町、田辺市、新宮市、北山村、和歌山県	有田川町、日高川町、田辺市、新宮市、北山村	H27～31	林道の開設 L=4,834m	1,347,221	
森林整備事業 （林道改良事業）	和歌山県内（瀬ノ谷線、白谷有中線（改良・舗装）、出合白馬線（舗装）、株井白馬線（舗装）、政城線（改良・舗装）、川合湯ノ又線、小広静川線、小森1号線、東折川線（改良・舗装）、大熊線、龍神本宮線、虎ヶ峰坂泰線（舗装）、神野川高瀬線）	かつらぎ町、日高川町、田辺市、古座川町、和歌山県	かつらぎ町、日高川町、田辺市、古座川町	H27～31	林道の改良 10路線 L=10,887m 林道の舗装 6路線 L=23,632m	1,503,580	
森林整備事業 （フォレスト・コミュニティ総合整備事業）	和歌山県内（虎ヶ峰坂泰線）	田辺市、和歌山県	田辺市	H27～28	林道の開設 L=3,066m	272,400	
森林整備事業 （林道点検診断・保線整備事業）	和歌山県内（橋本市内、かつらぎ町内、九度山町内、広川町内、みなべ町内、日高川町内、田辺市内、白浜町内、上富田町内、すさみ町内、新宮市内、那智勝浦町内、古座川町内、北山村内、串本町内）	橋本市、かつらぎ町、九度山町、広川町、みなべ町、日高川町、田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町、新宮市、那智勝浦町、古座川町、北山村、串本町、和歌山県	橋本市、かつらぎ町、九度山町、広川町、みなべ町、日高川町、田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町、新宮市、那智勝浦町、古座川町、北山村、串本町	H29～31	林道の点検診断・保全整備 439箇所	187,110	
森林整備事業 （機能回復整備事業）	紀北	わかやま森林と緑の公社、林業事業体、和歌山県	和歌山市、海南市、紀美野町、紀の川市、岩出市、橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町	H27～31	花粉発生源対策植替え 0.45 ha	4,460	
森林整備事業 （機能回復整備事業）	紀中	わかやま森林と緑の公社、林業事業体、和歌山県	有田市、湯浅町、広川町、有田川町、御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町	H27～31	花粉発生源対策植替え 15.31 ha	91,186	
森林整備事業 （機能回復整備事業）	紀南	わかやま森林と緑の公社、林業事業体、和歌山県	田辺市、白浜町、上富田町、すさみ町、新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町	H27～31	花粉発生源対策植替え 20.73 ha	166,853	
合 計（全体事業費）						3,572,810	

●事業効果の発現状況

森林整備の基盤となる林内路網（林道、作業道等）の整備と、林道改良や林道施設の点検診断・保全整備を進めたことで林業生産効率が向上した。  
 また、森林施業の基盤となる林内路網が整備されたことで、森林整備や近年社会的な要請が高い花粉症対策の推進が図られた。  
 これにより、素材生産量の増加や森林が有する公益的機能の発揮も図られ、計画区域内の水源地等の保全につながり、林業を主体とした山村地域の活性化につながられた。

●指標値の実現状況

対象・手段	定量的指標		実績値	達成率	目標値と実績値に差が出た要因	備考
	指標値（目標値）					
林内路網整備	林内路網整備	410km	511km	100%	目標達成	
森林整備	森林整備	16,000ha	16,304ha	100%	目標達成	
森林整備（花粉症対策）	花粉対策品種への植替え	30ha	36.49ha	100%	目標達成	

●今後の方針

本事業により計画区域内における基盤整備が図られたので、これを活用し引き続き計画区域内において森林整備を推進するとともに、森林の公益的機能の向上や木材生産の増大等に取り組み、林業を主体とした山村地域の活性化を図っていく。